

(令和6年度前期日程)

# 数 学

180 分

## 注 意 事 項

1. 試験開始の合図までこの冊子を開かないこと。
2. 問題冊子は10ページ，答案用紙は5ページである。
3. 各答案用紙の上の枠内に**受験番号**を記入し，下の枠内には受験番号の下**2桁**の数字を忘れずに記入すること。
4. 解答はすべて答案用紙の枠内に明瞭に記入すること。裏面は採点の対象としない。
5. 問題冊子および答案用紙は切りはなさないこと。
6. 答案用紙に記入する受験番号の数字の字体は，下記の例にならない，明瞭に記入すること。

0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

試験問題は、つぎのページより始まります。

**1**

(60点)

$xy$  平面上の曲線  $y = \frac{1}{2}x^2$  に、点  $(a, \frac{1}{2}a^2)$  ( $a > 0$ ) で接する円のうち、 $y$  軸の正の部分にも接するものを  $S_a$  とおく。  $a$  が正の実数を動くときの  $S_a$  の中心の軌跡を  $C$ 、とくに  $S_1$  の中心を  $P$  とする。

- (1) 点  $P$  の座標を求めよ。
  
- (2) 点  $P$  における曲線  $C$  の接線の傾きを求めよ。

(下書き用紙)

**2**

(60点)

実数全体を定義域にもつ微分可能な関数  $f(t)$ ,  $g(t)$  が次の6つの条件を満たしているとする.

$$\begin{aligned} f'(t) &= -f(t)g(t), & g'(t) &= \{f(t)\}^2, \\ f(t) &> 0, & |g(t)| &< 1, & f(0) &= 1, & g(0) &= 0. \end{aligned}$$

このとき,

$$p(t) = \{f(t)\}^2 + \{g(t)\}^2, \quad q(t) = \log \frac{1+g(t)}{1-g(t)}$$

とおく.

- (1)  $p'(t)$  を求めよ.
- (2)  $q'(t)$  は定数関数であることを示せ.
- (3)  $\lim_{t \rightarrow \infty} g(t)$  を求めよ.
- (4)  $f(T) = g(T)$  となる正の実数  $T$  に対して, 媒介変数表示された平面曲線  $(x, y) = (f(t), g(t))$  ( $0 \leq t \leq T$ ) の長さを求めよ.

(下書き用紙)

**3** (60点)

$xy$ 平面上に、点  $A(a, 0)$ ,  $B(0, b)$ ,  $C(-a, 0)$  (ただし  $0 < a < b$ ) をとる.  
点  $A$ ,  $B$  を通る直線を  $\ell$  とし、点  $C$  を通り線分  $BC$  に垂直な直線を  $k$  とする.  
さらに、点  $A$  を通り  $y$  軸に平行な直線と直線  $k$  との交点を  $C_1$  とし、点  $C_1$  を通  
り  $x$  軸に平行な直線と直線  $\ell$  との交点を  $A_1$  とする. 以下、 $n = 1, 2, 3, \dots$  に  
対して、点  $A_n$  を通り  $y$  軸に平行な直線と直線  $k$  との交点を  $C_{n+1}$ , 点  $C_{n+1}$  を通  
り  $x$  軸に平行な直線と直線  $\ell$  との交点を  $A_{n+1}$  とする.

- (1) 点  $A_n$ ,  $C_n$  の座標を求めよ.
- (2)  $\triangle CBA_n$  の面積  $S_n$  を求めよ.
- (3)  $\lim_{n \rightarrow \infty} \frac{BA_n}{BC}$  を求めよ.

(下書き用紙)

**4** (60点)

$n$  を正の整数とし、 $C_1, \dots, C_n$  を  $n$  枚の硬貨とする。各  $k = 1, \dots, n$  に対し、硬貨  $C_k$  を投げて表が出る確率を  $p_k$ 、裏が出る確率を  $1 - p_k$  とする。この  $n$  枚の硬貨を同時に投げ、表が出た硬貨の枚数が奇数であれば成功、というゲームを考える。

(1)  $p_k = \frac{1}{3}$  ( $k = 1, \dots, n$ ) のとき、このゲームで成功する確率  $X_n$  を求めよ。

(2)  $p_k = \frac{1}{2(k+1)}$  ( $k = 1, \dots, n$ ) のとき、このゲームで成功する確率  $Y_n$  を求めよ。

(3)  $n = 3m$  ( $m$  は正の整数) で、 $k = 1, \dots, 3m$  に対して

$$p_k = \begin{cases} \frac{1}{3m} & (k = 1, \dots, m) \\ \frac{2}{3m} & (k = m + 1, \dots, 2m) \\ \frac{1}{m} & (k = 2m + 1, \dots, 3m) \end{cases}$$

とする。このゲームで成功する確率を  $Z_{3m}$  とするとき、 $\lim_{m \rightarrow \infty} Z_{3m}$  を求めよ。

(下書き用紙)

**5**

(60点)

整数の組  $(a, b)$  に対して 2 次式  $f(x) = x^2 + ax + b$  を考える. 方程式  $f(x) = 0$  の複素数の範囲のすべての解  $\alpha$  に対して  $\alpha^n = 1$  となる正の整数  $n$  が存在するような組  $(a, b)$  をすべて求めよ.

(下書き用紙)